

ひだまり



日光市立大室小学校

保健だより 6月号

丈夫な歯を
つくろう！

いよいよ梅雨の季節を迎えました。今にも雨が降り出しそうなどんよりとした空の日は 気分もどんよりしがちですが、子どもたちの元気な声に励まされています。

変わりゆくあじさいの色、雨上がりの土の香りなどこの季節ならではのこともたくさんあります。雨もまた楽し！の気持ち

で過ごせるとよいですね。

今月はプール学習も始まり、学校では今まで以上に子どもたちの健康状態に注意したいと思っています。御家庭でも早寝早起き、朝体温を測る、朝ご飯をしっかりと食べるなど、子どもたちの健康管理に御協力をよろしくお願いいたします。



6月のつぶやき



「おうちの人にきれいにみがけたか
見てもらいましょう！」
「えー！みてもらったことない！」
「恥ずかしいなあ・・・」
「きれいにみがけるもん」

クラスの歯の保健指導に入った時に「ちゃんとみがけたか、お家の人に見てもらいましょう」と話したところ、いろいろな反応が返ってきました。

全部の歯をきれいにみがくのは、大人でもなかなかできることではありません。一生使う自分の歯です。小学生のこの時期に、正しい歯みがきの

仕方を習得することは、自分の歯を守るための一生の財産になります。歯科検診にみえた先生も「磨いているけど磨けてはいないんだよなあ・・・」と話していました。

小学生のこの時期の歯みがきには、まだまだ大人の手助けが必要です。夜寝る前の歯みがきは、是非子どもと一緒にみがきながら、みがき残しが少しでも減るように手助けをしてあげてください。子どもと並んで歯みがきなんて、小学生の今のうちにしかできない楽しみかもしれませんね。





歯科検診を実施しました！

本校の未処置歯がある児童の割合を全国と比較しました。(%)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
大室小	50.0	53.6	24.5	54.5	19.2	11.8	33.9
全国	29.6	30.5	30.3	29.2	25.1	20.3	27.4

※全国は平成24年度全国学校保健統計調査による
※半数以上の児童に未処置歯のあった学年に色をつけました。

○歯科検診では学年によって随分と差がある結果となりました。学校歯科医の先生方からも

- ・歯みがきはしているが、みがけていない。
- ・低学年のむし歯の多さが気になった。
- ・昨年度むし歯と言われても治療していない子が多い。
- ・高学年はむし歯は少なかったが、歯肉炎の予備軍が多い。



という指導がありました。昨年度本校のむし歯の治療率は51%程度で、半数近くのお子さんが未治療でした。むし歯は自然に治ることはありません。治療を勧める結果が届きましたら、早い時期に是非歯医者さんへ行きましょう。6月下旬には配布する予定です。



○6月の「歯と口の健康週間」にともない、歯みがきの勉強をしました。食べ物を食べたときに、どこに汚れが付きやすいのかを鏡を見ながら確認し、歯ブラシの使い方を工夫してみがいています。

○今月は養護教諭になるための実習生が保健室に来ています。給食後の歯みがき指導に入っています。

○歯をきれいにみがくためには道具も大切です。毛先が開いてしまったり、つぶれたりした歯ブラシを使っていませんか？持ち帰った時には是非、歯ブラシのチェックもお願いいたします。

